事務事業評価＆総合計画実施計画調査シート

	コード	名　　称	区分	コード	名　　称
事業名	382.7	児童館事業経費	会計	01	一般会計
			款	03	民生費
基本施策	08	子どもを生み育てやすい環境をつくる	項	04	児童福祉費
			目	05	児童館運営費
施策	3	次世代をともに育成するまちづくり	細目	101	児童館管理運営費
			細々目	02	児童館事業経費

基本計画該当頁	78	行革大綱の重点事項番号			
担当部課 コード	130710	評価者氏名	前川　清	連絡先	24-2466
名称	健康福祉部　しろなみ児童館				

事業種別	継続	補助	事業類型	Ⅰ	ソフト事業

2次評価対象分

事業実績

活動指標	単位	実績値 H19		実績値 H20		目標値 H21	目標値 H22
そろばん教室開催	回	目標	98	目標	98	98	98
		実績	98	実績	95		
卓球教室開催	回	目標	96	目標	96	96	96
		実績	96	実績	95		
就学前親子教室開催	回	目標	11	目標	12	11	11
		実績	11	実績	11		

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値 H19		実績値 H20		目標値 H21	目標値 H22
教室への参加率	参加者数／登録者数	%	目標	70	目標	70	70	70
			実績	65	実績	63		
延べ利用者数	来館児童数（H19から18時まで開館延長）	人	目標	7,000	目標	10,000	10,000	10,000
			実績	9,828	実績	12,061		

事業の計画・内容

	対象等（何を、誰を）	成果（どうなるのか）
事業目的	久米小学校区児童、就学前親子 （※対象件数　110人　）	差別に気づき、仲間とともに差別をなくす子どもを育てる。 また、就学前の親子が交流を深めることで地域内でのつながりを持ち、子育てしやすい環境を作る。

根拠法令・要綱等			
開始年度	平成　年度	関連事業	
終了年度	平成　年度		
事業内容	○放課後、児童が遊びや学習をする場として各種事業を行う そろばん教室（登録70名） 卓球教室（登録20名） ○就学前親子教室『わくわく広場』(登録20名）を開催し、地区内外親子の交流親睦を深める	状況変化等	そろばん教室の参加児童が増加しているため、日程等の調整を行った。 就学前親子の地域内参加者増のためしろなみ保育所との交流を進めた

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	各種教室は子どもの学習や遊びの場として必要なものとなっている。また、教室を通じて保護者等の交流も深められており、差別のない明るい社会を築くため継続した開催が必要である。
有効性	3	放課後児童が、遊びや学習を通じ安心して過ごせる場所として利用している。また地域内外の親子の交流の場として利用している。
達成度	3	利用児童が増加したため、事業への参加も多くなっている。保護者の要望にもこたえる事ができた。
効率性	2	今後も事業の継続は必要であるが、利用児童の増加により経費節減の努力をさらにしなければいけない。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
B	現状維持	利用児童の増加に対応できるよう事業内容、運営方法等の見直しを検討する。また、地域に根ざした活動内容を検討する。

整備内容

1 建設用地	
2 建設面積（延床面積）	
3 規模・構造	
4 総事業費	千円

運営体制

1 運営主体	☑直営　□指定管理　□民間委託等
委託先	（　　）
2 配置（予定）人員	人
3 年間運営費	千円
4 市内の類似施設	

進捗状況

年度	委託	工事	進捗率（%）
	⇔	⇔	

事業内容

	平成19年度 決算内容				平成20年度 決算内容			
	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額
事業内容				（千円）				（千円）
	報償費			822	報償費			779
	需用費			349	需用費			334
	その他			132	その他			72
	事業費計(A)		Σ	1,303	事業費計(A)		Σ	1,185
事業投入人員	人件費(B)	1.5	人	10,800	人件費(B)	1.5	人	10,800
フルコスト　(A)＋(B)				12,103				11,985

	平成21年度 計画内容				平成22年度 計画内容			
	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額
事業内容				（千円）				（千円）
	報償費			850	報償費			850
	需用費			318	需用費			318
	その他			95	その他			95
	事業費計(A)		Σ	1,263	事業費計(A)		Σ	1,263
事業投入人員	人件費(B)	1.5	人	10,800	人件費(B)	1.5	人	10,800
フルコスト　(A)＋(B)				12,063				12,063

	平成23年度 計画内容				平成24年度 計画内容			
	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額
事業内容				（千円）				（千円）
	報償費			850	報償費			850
	需用費			318	需用費			318
	その他			95	その他			95
	事業費計(A)		Σ	1,263	事業費計(A)		Σ	1,263
事業投入人員	人件費(B)	1.5	人	10,800	人件費(B)	1.5	人	10,800
フルコスト　(A)＋(B)				12,063				12,063

事業費（人件費除く）の財源内訳

(A)	事　業　費	1,303	1,185	1,263	1,263	1,263	1,263
Aの財源内訳	国庫支出金						
	県支出金	1,074	913	913			
	地方債						
	受益者負担						
	その他						
	一般財源	229	272	350	1,263	1,263	1,263
	計	1,303	1,185	1,263	1,263	1,263	1,263
備考	その他特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等	放課後児童対策事業費補助金（少子化対策課で配分）	放課後児童対策事業費補助金（少子化対策課で配分）	放課後児童対策事業費補助金（こども家庭課で配分）			